

石渡莊太郎 大蔵官僚，政治家。蔵相となって末期戦時財政に苛酷な増税で対処後，宮内相として<敗戦>前後に対処。

いしわたそうたろう

足尾鉞毒始・1891 = 旧幕臣で司法官僚となった石渡敏一(枢密顧問官)の長男として，東京京橋で生れた。

日清戦争始・1894 = 3歳：

ビア/国産化・1900 = 9歳：

日露戦争終・1905 = 14歳：

伊藤博文暗殺1909 = 18歳：

明治天皇没・1912 = 21歳：

民本主義・・1916 = 25歳：東京帝大法科大学を卒業して，大蔵省に入る。

本格政党内閣1918 = 27歳：

原敬首相暗殺1921 = 30歳：

金融恐慌・・1927 = 36歳：

満州事変・・1931 = 40歳：司税官・税務監督局事務官・国税課長等から，

帝人疑獄事件1934 = 43歳：主税局長と専ら税務畑を歩いたのち，

二二六事件・1936 = 45歳：***"新官僚"の拠点とされた内閣調査局(企画院の前身)調査官に転出し，同局長官心得として，統制経済派の革新官僚・軍少壮幕僚と接するうち，深まりゆく軍事財政化の中で，賀屋興宣・青木一男と並ぶ大蔵省内三羽烏の一人で，税制事務の第一人者とされ，**

日中戦争始・1937 = 46歳：***第1次近衛内閣の大蔵次官に就任して，北支事件特別増税案等を立案，**

第二次大戦始1939 = 48歳：***ついで平沼内閣の蔵相，**

大政翼賛会・1940 = 49歳：貴院議員となる。米内内閣の書記官長，改組翼賛会の事務総長，大蔵外務両省顧問などをへて，

日米開戦・・1941 = 50歳：

・・・・・1942 = 51歳：***王兆銘政権の最高経済顧問として南京に赴任。**

年金+総武装 1944 = 53歳：***帰国後，東条改造内閣の蔵相に迎えられ，次の小磯内閣でも留任，のち国務省兼書記官長となる。国民担税能力を無視した増税によって末期戦時財政を処理した。**

敗戦・・・・1945 = 54歳：***宮内相となり，敗戦前後の混乱に対処したが，公職追放となり，**

朝鮮戦争始・1950 = 59歳：***病没した。**